

平成13年度予算の執行状況はどうか。

予算の繰越し

(単位：百万円)

会計区分	繰越明許費	計上時期		繰越額
		12月補正	2月補正	
一般会計	48,803	2,596	46,207	43,160
一般公共事業	30,211	1,194	29,017	27,731
国庫補助建設事業	3,166		3,166	3,120
一般単独事業	12,876	1,381	11,495	9,836
災害復旧事業	920		920	861
受託事業	1,596		1,596	1,588
一般行政経費	34	21	13	24
特別会計	3,059	855	2,204	2,665
合計	51,862	3,451	48,411	45,825
平成12年度	61,421	9,902	51,519	55,486

(注) のほか事故繰越しによる繰越額が、平成12年度は569百万円あります。

繰越事業の主なもの(一般会計)

金沢外環状道路(海側・山側幹線)

小松駅付近連続立体交差事業費

ふるさと支援道路整備事業費

広域河川改修事業費

九谷ダム建設費

平成13年度は、一般会計と特別会計を合わせ、458億円余を平成14年度へ繰り越しました。

予算の繰越しは、年度間の公共工事の平準化にも資するほか、実態を考慮した適正な工事期間の設定により、年度末における工事の過密な集中がなくなり、ひいてはコストの縮減にもつながるものと考えています。